

カカオ農園「コンセプション農園」視察

当国東部ウスルタン県ベルリン市に所在する「コンセプション農園」を視察し、当国カカオ産業情報を調査しました。調査概要は以下のとおりです。

1 農園概要

●農園名：コンセプション農園

- ・オーナー：José Eduardo Zacapa 氏
- ・開設：1870 年
- ・標高：1,080～1,100m（標高 800 メートル以下だと疫病にかかりやすい）
- ・価格：9000 ドル／トン
- ・樹木数：約 7,000 本
- ・種まきから成熟まで：18～24 か月
- ・収穫：年 2 回
- ・同農園のカカオ豆は「国際カカオ・アワード 2017」において、最も質の良いカカオ豆 18 種の 1 種に選出された。

※「国際カカオ・アワード 2017」の選出方法等の詳細は以下 HP をご参照下さい。

<http://www.cocoaofexcellence.org/-2017-edition/>

●所在地：ウスルタン県ベルリン市

- ・首都サンサルバドル市から所要時間は 2～3 時間



●品種：ハイブリット・トリニタリオ

・生産者によると、クリオーリョ種（ナッツの風味が特徴）とトリニタリオ種（フローラルな風味が特徴）の中間の性質を持つもので、エルサルバドルにしか確認されていない品種。また、トリニタリオ種は、マイルドで高品質の中米原産のクリオーリョ種と生産性の高いブラジルのフォラステロ種を掛け合わせたもの。

・当農園ではエルサルバドル特有なハイブリッド・トリニタリオ種を用いて、高品質なカカオの生産に努めている。

●生産量：2018年3トン／年

- ・2019年は6トン／年、2020年は12トン／年、2021年は25トン／年となる予定。
- ・本年は500キロをフランスに向け輸出（空輸）、その他は国内市場向け。

2 当国カカオ基本情報

- ・カカオ生産量は未だ少量であり、カカオ国内消費の約80%は輸入。
- ・当国にチョコレート専門の工場は存在しない。
- ・現在アメリカやメキシコがカカオ安定供給を目的に「カカオ同盟（Alianza Cacao）」プロジェクトを推進しており、同プロジェクトではフォラステロ種を用い生産性の向上が図られている。
- ・ウスルタン県付近には、110のカカオ協同組合が存在し、現時点で約28ヘクタールの土地を所有している。

3 農園視察の様子



カカオ



カカオの実



カカオ豆の発酵工程（バナナの葉を使用）



カカオ豆の乾燥工程



国際カカオ・アワード表彰状



左：樋口大使，中央：農園オーナー，右：ミランダ外務次官
(直営のチョコレート販売店)